

# 梅だより



## LIBRARY

図書館 広報誌 32号

2010年 9月発行

SHOKEI GAKUIN UNIVERSITY 

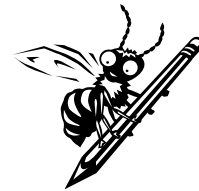
URL : <http://www.shokei.ac.jp/lib/>

名取市ゆりが丘4丁目10-1

TEL : 022-381-3440 FAX : 022-381-3441

ご存知ですか？

## パスファインダー



「パスファインダー (Path Finder)」とは、調べものをするときに道しるべとなるよう、キーワードや情報の集め方などを簡潔にあらわしたものです。

尚絅学院大学図書館のパスファインダーは、A4サイズ1枚で作られています。

現在公開しているパスファインダーの主題は、閲覧スタッフが資料の利用動向や貸出状況、学生からの質問が多いものをピックアップし、作成しています。

【パスファインダー例：「世界遺産」】

1. キーワード  
世界遺産 / ユネスコ / 歴史 / 道徳 / 文化 / 建築 / 文化遺産 / 自然遺産 / 複合遺産 / 景観 etc.

2. テーマに関する基本情報の集め方  
テーマの意味がよくわからない場合は、百科事典や用語集を引いてみましょう。  
> 所属している事典  
『世界大百科事典 改訂新版』(平凡社 / 2007) 031/S:1 簡レファレンスコーナー  
> データベース  
Japan Knowledge (簡内のみの利用)  
> Web サイト  
社団法人日本ユネスコ協会連盟 <http://www.unesco.jp/>

3. 図書を探す  
> 図書館の資料を探す  
●書架に直接行って探す：請求記号(書表紙下についている番号)を手がかりに探します。  
例) 292.2 史跡・名勝・景観  
521 日本の建築  
522 東洋の建築 アジアの建築  
523 西洋の建築 其他の建築様式  
709 文化財  
●検索システム(OPAC)を使用して探す  
キーワードや書名を入力して探します。  
『ユネスコ世界遺産 (全12巻)』(ユネスコ世界遺産センター 監修 / 講談社) 709/K 大型本  
『世界遺産 (全13巻)』(毎日新聞社 編 / 毎日新聞社) 709/Sm 大型本  
『図説 世界建築史 (全16巻)』(本の友社) 520.2/H 簡装  
『建築源流 (全48巻)』(丸善) 520.8/K 簡装  
『世界遺産シリーズ (全2巻)』(熊本博之 他 / 新報社) 520.2/Ks 簡装

4. 雑誌・雑誌記事・論文を探す  
> 図書館の資料をばさばさ-図書館蔵書検索システムを使うか、ジャーナル・スクエアで探す。  
『ユネスコ世界遺産年報』2 簡装  
> 雑誌記事・論文を探す  
●CNii-国立情報学研究所が提供する論文情報ナビゲータ。国内の論文情報を検索することができます。一部の論文は公開されています。 <http://ci.nii.ac.jp/>

5. 新聞記事を探す  
> データベースを利用する  
図書館ホームページからリンクされています。(図書館内限定利用)  
●用北新聞データベース KD  
●朝日新聞データベース 簡装 (パスワード入力時：利用の際はカウンターへお声掛け下さい)  
> 直接探す  
2階雑誌書庫に新聞のバックナンバーがあります。

6. 視聴覚資料を探す  
視聴覚資料は図書館内での利用のみになります。視聴の際は2階カウンターへお申込み下さい。  
> 直接探す-AV スクエア・1階保存庫  
> 蔵書検索システム(OPAC)を使用する  
『世界遺産』DVD709/St (館内利用のみ)  
『中韓の世界遺産セレクション』DVD709/Ts ... etc.

7. 図書館に所蔵していない資料を探すときは？  
図書館で利用したい資料が見つからない場合は、以下で検索してみましょう。  
●学際総合オンライン目録-学際総合コンソーシアムに参加している県内の大学図書館の蔵書を一括検索することができます。 <http://www.library.tohoku.ac.jp/multi-opac/>  
●宮城県図書館総合目録-宮城県内の公共図書館の蔵書を一括検索することができます。 <http://www.library.pref.miyagi.jp/mo/crs/crs?mode=ini/MoTypeLocalAdfence.jsp>  
●国立国会図書館-案内で発行されている図書や雑誌の検索をすることができます。 <http://opac.ndl.go.jp/index.html>  
●NACSIS Webcat Plus-国立情報学研究所が提供する図書情報データベースです。連想検索機能が付いています。 <http://webcat.nii.ac.jp/>

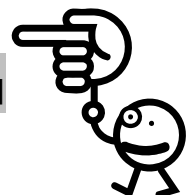
8. うまく探せないときは...？  
図書館1階レファレンスカウンターへお話し下さい。資料探しのお手伝いをします。

尚絅学院大学図書館で作成されたパスファインダーは9種類あり、図書館1階セルフレファレンスコーナーにあります。皆様の学習に是非ご活用下さい。

また、ホームページでも公開しておりますので、こちらも是非ご参照下さい。

尚絅学院大学パスファインダー URL : [http://www.shokei.ac.jp/lib/reference\\_p.html](http://www.shokei.ac.jp/lib/reference_p.html)

「こんなパスファインダーが欲しい！」というご意見もお待ちしております！





## 図書館所蔵の

# ちょっとユニークな本



夏休み期間中でも、図書館には続々と資料が到着しています。  
今回は、新着資料の中から、一風変わった、ちょっとユニークな本をご紹介します。

- 『絵本処方箋』（落合恵子／朝日新聞出版） 019.53/Eo  
小さいころ、絵本を読んでもらった記憶はみなさんにもあると思います。  
その読んでもらった絵本を、今読んでみると、思わぬ元気をもらったりすることもしばしばあるはず。  
楽しいとき、ちょっと落ち込んだとき、ワクワクしたいとき。  
そんな気分のときにオススメの絵本がたくさん詰まっている一冊です。
- 『人はなぜ錯視にだまされるのか？：トリック・アイズメカニズム』（北岡明佳／カンゼン） 141.21/Hk  
静止している平面図のはずなのに、動いて見える!?  
そんな「錯視」という知覚を、様々なだまし絵やオプアートをを用いて紹介・体験し、視覚研究の学問のおもしろさを紹介しているのがこの本です。  
心理現象である「錯視」。みなさんもこの一冊で体験してみませんか？
- 『宗教で読む戦国時代』（神田千里／吉川弘文館） 210.47/Sk  
戦国時代という思い浮かべるのは、やはり様々な武将だと思います。戦国武将に関する本はたくさんありますが、宗教面から戦国時代を読み解いてく本はあまり見かけることはありません。  
戦争が常に身近であった戦国時代において、当時の人々にとって「宗教」とはどんなものであったのか、宗教集団はどのような位置にあったのかが書かれた一冊です。  
戦国時代に興味のある人、日本宗教史に興味のある人に是非オススメしたい一冊です。
- 『萌える！経済白書』（河合良介編著／宝島社） 336.107/Mk  
萌え系イラスト満載の経済学入門なのかな？と思ったら大間違い！  
客観的なデータに基づき、「萌え」関連ビジネスを淡々と分析しているのがこの本です。この本が出版されたのは2006年ですが、今なお、巷には「萌え」関連の作品や商品があふれています。  
果たして、「萌え」というコンテンツ市場はどうなっているのか。その経済効果は？  
経済の仕組みや統計などもわかりやすく書かれているので、入門書としても活用できる一冊です。
- 『なぜ若者はトイレで「ひとりランチ」をするのか』（和田秀樹／祥伝社） 367.68/Nw  
「便所飯」という言葉、みなさんは聞いたことがあるのではないのでしょうか。  
この「便所飯」という言葉が新聞などのマスコミで取り上げられた後、ある大学が学生にアンケートをとったところ、400名中9名がトイレでご飯を食べたことがあるという回答があったそうです。  
なぜ、「便所飯」が行われるのか。その原因を鋭く探っている一冊です。  
◆この分野に興味のある人はこちらどうぞ◆  
『友だち不信社会：「となりのウワサ」が怖い』（山脇由貴子／PHP 研究所） 361.45/Ty
- 『日本のファッション：明治・大正・昭和・平成』（城一夫・渡部直樹／青幻舎） 383.1/Nj  
明治維新以降、洋装が日本に入り、徐々に定着していきます。明治以降の日本のファッションの変遷の歴史がイラストを中心に紹介されています。  
また、各年代に流行した色もまとめられているので、衣服関係に興味のある方に是非オススメしたい一冊です。  
◆この分野に興味のある人はこちらどうぞ◆  
『洋服・散髪・脱刀：服制の明治維新』（刑部芳則／講談社） 383.1/Yo



『日本の暦：旧暦と新暦がわかる本』（岡田芳郎編/新人物往来社） 449.81/No

現在私たちが使用している暦は、太陽暦を基にしたグレゴリオ暦です。日本で1873年から導入されたグレゴリオ暦ですが、それ以前の日本ではどんな暦が使われていたのでしょうか。日本での暦の使用の変遷や、暦に関するちょっとした知識などがわかりやすく書かれています。また、世界の暦の紹介もあるので、ちょっとした教養として読んでみるのはいかがでしょうか。

『体脂肪計タニタの社員食堂：500kcalのまんぷく食堂』（タニタ/大和書房） 596/Tt

体重計・体脂肪計の会社であるタニタが、社員の健康維持と増進のために設けた社員食堂。そこで提供されている低カロリーなのに満腹になる定食のレシピ本が新着資料として入りました！タニタ社員だけあって、メタボや肥満、高血圧が気になる人が多いのだとか。また、女性社員の中には、健康やダイエットなどの美容目的で社員食堂を利用している人もいます。

体脂肪計シェアナンバー1の会社で提供されている定食。是非自宅で作ってみては？

『世界のショーウィンドウ 145：ショップデザインのアイデアブック』（エクスマレッジ） 678.38/Se

欧米を中心に、世界の様々な店のショーウィンドウを紹介している、ちょっと変わった一冊です。見るだけでも楽しくなってしまう写真がたくさん掲載されています。お店によっては、条例のために改装が出来ず、さらに看板を掲げることが出来ないお店もあります。そのお店が、果たしてどのように特徴をアピールしているのかも紹介されています。

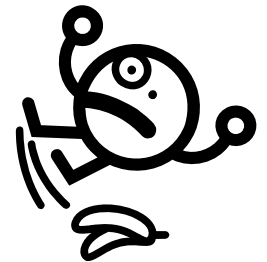
デザインや表現方法の参考にオススメの一冊です。

『バナナの皮はなせすべるのか？』（黒木夏美/水声社） 775.2/Bk

なかなか強烈なタイトルのこの本は、主にマンガで使われる「バナナの皮ですべて転ぶ」という笑いの手法を、至極まじめに論じているものです。

「バナナの皮はすべる」はいつから認識されたのか。笑いの手法としては、いつから取り入れられたのか。また、実際バナナの皮で転んだ人はいるのか。

マンガの世界では「ベタ」な笑いを提供してくれる「バナナの皮」の歴史を探っていきませんか？



『新聞社も知らない日本語の謎』（読売新聞 新日本語取材班・橋本五郎監修/KKベストセラーズ） 818/Sy

読売新聞で連載されていた「新日本語の現場」をまとめた一冊です。

言葉とは常に変化しているものですが、本来の意味はどんなものだったのか。また、次から次へと流行語が登場する背景は何であるのか。同じものをあらわしているはずなのに、場所によって呼び方が違うのはなぜか。そんなちょっとした疑問を集めた一冊です。

言葉のカルチャーショックを受けたことがある人は少なくないはず。他の地域でどんな言葉がよく使われているのかがわかります。

『あらすじで楽しむ源氏物語』（小町谷照彦/新典社） 918.365/Ko

世界中で読まれている源氏物語は、宇治十帖を合わせて五十四帖から成立しています。世界に名だたるこの長編小説を最初から最後まで読むのはなかなか大変なことです。けれども、内容だけはおさえおきたいという方にオススメなのがこの一冊です。一帖につき3ページ程度のあらすじがまとめられているので、源氏物語がどういう内容で、どのように展開していくのかがわかります。

教養として、是非読んでみてはいかがでしょうか。



今回紹介した本以外にも、図書館にはユニークな本をたくさん所蔵しています。  
思考の切替に読んでみてはいかがでしょうか？

夏休み長期貸出

# 返却日のご案内

# 返却日：10月1日（金）

返却日から遅れると、新しい貸出ができなくなります。  
返却期日に遅れないようにしましょう。

※実習等で返却期限に間に合わない場合は、長期貸出から実習貸出に切り替えることもできます。  
ただし、資料を直接カウンターへお持ち下さい。電話やメールでは受付けておりません。

## 尚絅学院大学図書館利用案内

### ◆開館時間（通常）

- ・月曜日～金曜日 9:00～19:00 （2階プランジングコーナー、及びセミナールーム・1は8:30より利用可能）  
※毎週月曜日 10:30～11:30 は礼拝時間のため閉館します。
- ・土曜日 10:00～14:00

### ◆閉館

日曜日・国民の祝日・創立記念日（11月24日）

※臨時開館時間、及び臨時閉館の場合はホームページや掲示でお知らせいたします。

\*\*\*お問い合わせ先\*\*\*

**尚絅学院大学図書館**

TEL : 022-381-3440

URL : <http://www.shokei.ac.jp/lib/>

E-mail : [library@shokei.ac.jp](mailto:library@shokei.ac.jp)